



奥尻島

OKUSHIRI ISLAND

おだやかで、あざやか。 心満ちる島の時間。

フェリーなら江差町から約2時間、飛行機なら函館から30分。北海道本島(渡島半島)から、約20kmの西方沖に浮かぶ奥尻島。森と海の自然がおりなす風景と、豊かな食。そして島ならではの文化を紡ぎ、暮らす人々。ここまで足をのばせば、心ときめく特別な景色に出会えます。たとえばそれは、水深25mの透明度を誇る海。通称・奥尻ブルーと呼ばれるこの海を舞台に、マリレジャーで遊びつくすのはいかがでしょう。また、同じ海でも、日本海の荒波によって削られた奇岩が見せるのは、自然の厳しさと猛々しさ。さらに、それらを紅く染めながら沈みゆく夕陽と、北海道本島から上る朝日は一見の価値ある情景です。離島ならではの自然と人のエネルギーに満たされて、きっと離れがなくなる。リピート確実の癒しスポットです。



サイクリング、Eバイク

五感と身体をフルに使って島を巡るサイクリング、Eバイクで別荘に一周(65.6km)もできる。島内でのレンタルできるほか、フェリー・飛行機での持込みも可。

☎ 01397-2-3456 (奥尻島観光協会)
■ 「ひやかま・奥尻サイクルーズ」で検索

自然豊かな奥尻島は、山頂や高台から望む景色も格別。展望台や岬に立つ神社からは、海と山々がおりなす開放感抜群の絶景が楽しめます。また、島の総面積(142.99km²)の70%を山林が占めることにより、その起伏を体感しながら自転車でも島を巡る楽しみも。そして、こうした自然の美しさと共に、自然の甚大な力をもたらした震災の記録も、どうぞご覧ください。

観る、ふれる、知る。



球島山展望台

約90段の階段を上った先に、島中央から北側一帯の大パノラマが現れる絶好のポイント。標高369.3mで自転車もOK。夜は漁火と満天の星空。

☎ 奥尻郡奥尻町球島



語り継ぐ、震災と復興の歴史。

平成5年の北海道南西沖地震で、津波により甚大な被害を受けた島の惨状を記し、語り継ぐ奥尻島津波館。

☎ 奥尻郡奥尻町津波36 ☎ 01397-3-1811



奥尻ワイナリー

震災からの復興の一環として、島内の雇用確保と地域振興のためにスタートしたワインづくり。工場限定ワインの購入や試飲が楽しめる。

☎ 奥尻郡奥尻町津波300 ☎ 01397-3-1414

奥尻島

OKUSHIRI ISLAND

感覚が冴え渡る、島の非日常体験。

おすすめ！島の過ごし方をご紹介します

島唯一のネイチャーガイドで、ゲストハウスも営む外崎雄斗さん。島の魅力を知り尽くし、年間500人以上の旅人をアテンドする奥尻旅のプロが、島での過ごし方をご案内します。



自然といった、海に慣れている方も「あえて」お連れする奥尻の海。皆さんの知る海とは一味も二味も違う絶景に、大いに興奮していただきます。

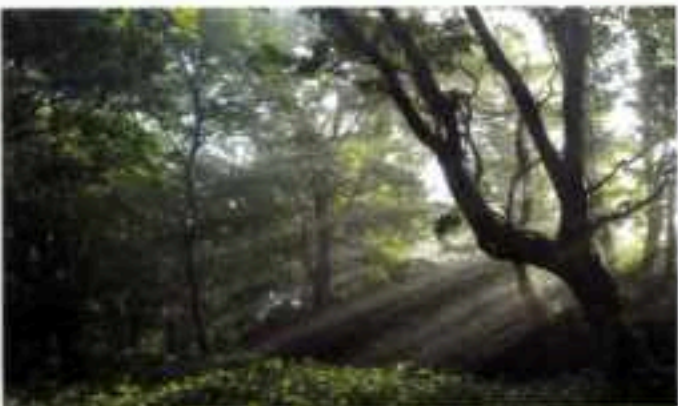
SUP・カヤック

抜群の透明度で誰もが驚く「奥尻ブルー」。この海をSUPやシーカヤックで巡る西海岸冒険ツアーは、究極の非日常をとことん味わえる特別な時間。期間は5月～10月上旬。時間は150分、60分の2コースと、60分のサンセットコース(9～10月限定)がある。90%以上が初心者なのでご安心を。



ゲストハウス「imacoco」代表 外崎 雄斗 さん

島が誇る奥山の森の幸を支えるのは、山林の8割を占めるブナ林。お、奥尻いでしょ？



ブナ林ガイドツアー

大部分が深い森に覆われている奥尻島は「ブナの浮島」と呼ばれるほどブナが豊富。ツアーで見られるのは、早朝のブナ林がみせる光と影の静謐な光景。ハンモックや湧き水で淹れる珈琲もお楽しみに、静寂の中、感覚が冴え渡る。実施期間は3～6月/10～11月中旬。

テントサウナ

砂浜のサウナは、ビーチのロケーションを存分に堪能できる贅沢体験。アロマの蒸気で汗をかいたら、目の奥奥尻ブルーへダイブ。実施期間は4～6月/10～11月。

水風呂の代わりに入る海では、涼しくてよし、温かいよし、フリースタイルで自由に。

奥尻島の夜遊び

奥尻島は「夜遊び」も自然が舞台。満月の間、満天の星空、月明かり、そして静寂。ここには、街では見ることのできない「本当の夜」がある。鑑賞場所は、ガイドが探し出した絶景のポイント。季節・天候によって、夜の磯遊び、真夜中のブナ林ツアー、焚火なども楽しめる。実施期間は4～10月の新月前後5日間。星空をバックに撮影した写真データのプレゼントもあり。

ポイントまではアイマスツで光を誘導し夜の準備も万全に。自然と感動が待っています。



◎ここまで紹介したコースの詳細は「ゲストハウスimacoco」までお問合せください。
 〓 奥尻郡奥尻町港浜100 〓 090-3237-6988

深海松でお土産作り



漁の網に刺さる深海松は古くから漁師の間で縁起物とされ、これを集め続ける「海島仙人」もいます。

深海松(虹色サンゴ)加工体験

「深海松」とは奥尻沖で水揚げされる虹色珊瑚のこと。これをアクセサリーなどに加工して、世界にひとつだけのお土産作りを。屋外に出られない雨天時にもどうぞ。

〓 奥尻郡奥尻町宇夷尻19-8
 〓 090-2874-0464(海島仙人)



稲穂ふれあい研修センター (奥尻町歴史民俗資料展示室)

奥尻島北端の高校となった小学校を改装した施設。出土した土器や石器のほか、古民具などを展示。勾玉作りなども気軽に体験できる。5～10月の毎週木・土曜日開催。

〓 奥尻郡奥尻町稲穂162
 〓 開館時：01397-2-2201 (稲穂ふれあい研修センター)
 閉館時：01397-2-9890 (奥尻町教育委員会)

他にもこんな体験メニューが



震災ミニ講演

奥尻は震災・復興をとげた島。半波語り部隊員のオーナーが当時の震災体験を話してくれる。室内講演(民宿木村さん家で開催)

〓 奥尻郡奥尻町稲穂143
 〓 01397-2-2552(民宿木村さん家)



ベテラン船長による船釣り体験

ベテラン船長と一緒に沖に出て釣りが体験できる。季節によって釣れる魚が変わるので何度でも楽しめる。

〓 奥尻郡奥尻町南1-9
 〓 090-1644-4030



ウニむき身体験

奥尻島といえばウニ！鮮度抜群のウニの殻むき体験。むいたウニはその場で食べられる。(7月中旬～8月上旬)青苗共栄部会(予約先:奥尻観光協会)

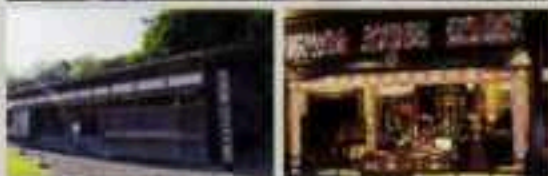
〓 奥尻郡奥尻町宇夷尻242
 〓 01397-2-3456(奥尻観光協会)



檜山の歴史・文化

和人による北海道史の発祥の地(上ノ国町)

檜山沿岸の南側に位置する上ノ国町は、和人による北海道開発の礎となった場所。12世紀に源頼朝の奥州征伐から逃れた藤原泰衡一族や渡来人が達ったことに始まるといわれ、「館(たて)」と呼ばれる城館にこもって支配地域の拡大を計った。「檜山館」は1457年に松前藩祖の武田信広が北方開拓の拠点としてこの地に築いたもの。他にも、北海道で最古の寺「上国寺(国指定重要文化財)」や、最古の民家「旧伊波家住宅(国重要文化財)」など多数の歴史遺産がある。



旧伊波家住宅 上国寺本堂

江差の五月は江戸にもない ~北海道文化発祥の地~(江差町)

江戸時代、江差町や乙部町ではニンジン漁が盛んだった。獲ったニンジンは食用や肥料などに加工され、それらを求めてたくさの北前船がまちにやってきた。ニンジンを本州に運んだ北前船は、その反対に、食料品や調味料、文化や人、技術など、あらゆるものを江差に運び入れる。時々と訪れる船と渡来者、それに伴って賑やかになるまち。やがてそれは「江差の五月は江戸にもない」と謳われるほどに繁栄する。祭りや江差漁分といった文化も、この北前船が運んできたもの。



春、ニンジンの群衆が訪れたかもめ島の菅島神社(2023年2月撮影) いにしえ街道

語り継がれる義経伝説(乙部町)

その昔、九郎半官義経が足利朝の追討を逃れ、乙部に蝦夷地で最初の足跡を残した。乙部には地名としてその逸話が刻まれている。乙部岳は義経の別名九郎半官から九郎岳、静御前を思いつづも滅びなければならなかった神は静御前と呼ばれている。また義経を逃して乙部にたどり着いた静御前だが、義経はすでに川を上り乙部岳を越え、2人は会うことが出来なかった。悲嘆にくれた静御前は、義経が上った川に身を投げてしまった。そしてこの川を鮭川と呼ぶようになったのである。



静御前が身を投じたといわれる鮭川

メークイン発祥の地(厚沢部町)

中世の昔の祭り(メーデー)に選ばれる女王にちなんだ名前の由来をもつ、英国生まれのジャガイモ「メークイン」。北海道で初めて栽培されたのは厚沢部の地だった。明治43年に檜山農事試験場で栽培への取り組みが始まり、良品種の普及や栽培技術の向上に努め、今では軒並みの特産物としてその名を知られている。令和4年、毎年夏に開催されるあっさひふるさと夏まつりで、あっさひメークインを使ったジャンボコロケでギネス世界記録®を達成している。



あっさひメークイン ジャンボコロケ調達の様子

日本初の女医・荻野吟子ゆかりの地(今金町・せたな町)

日本における最初の女性医師である荻野吟子は幕末4年に埼玉県で生まれ、16歳で結婚するが、夫からうつされた性典にかり入院。その際女医の必要性を痛感し、自身が女医となる決意をする。結婚後本格的に学問を始め、明治18年、34歳の時、女性として初めて医師国家試験に合格。その後札幌の老方之善と結婚し、明治27年、北海道に渡り現在のせたな町で開業。今金町には吟子ゆかりの教会と歌碑があり、日本人初の女医・荻野吟子の口マンが掲げられている。



荻野吟子公産院歌碑 インマズエル教会

震災と復興の歴史(奥尻町)

奥尻島は平成5年7月12日、北海道南西沖地震の地震・津波より死者198名の犠牲者と壊滅的な被害を受け、人口4,500名の町は絶望の危機にさらされた。しかし全国から寄せられた温かい支援により震災からわずか5年で完全復興宣言。地震・津波防災対策により災害に強い町に祭り、そこで暮らす被災は地震・津波から命を守る術を後世に語り継いでいる。また、この防災意識をより広く後世に伝える防災推進プロジェクトを全面に発覚して教育旅行の受け入れも積極的に行っている。



町営碑・神交碑 豊野 町空屋に注ぐ夕景▶

7つのまち町名の由来

【檜山】

由来となったヒノキアスナロは、軽くて柔らかく加工がしやすい。十分な強度と耐久性を持ち良質な木材として幅広く活用された。

【江差町】

「魚が獲れる場所」「神が実を結んでいる場所」などを表すアイヌ語に由来すると推定されるが諸説あり、町名はヒノキアスナロ。

【上ノ国町】

15世紀頃、南島の日本海側を上ノ国、太平洋側を下ノ国とし、交易の拠点として、檜山館を築いたこの町に上ノ国の名が残った。

【厚沢部町】

アイヌ語の「アッ・サム(種をまく)」「ハチヤム・パン(厚葉の川)」など由来は諸説あり、良質なヒノキアスナロが採れたまち。

【乙部町】

アイヌ語「オト・ワン・ベニ川」に「乙・ある・川」が転じたもの。対象となった川は「鮭川」とも名され、今もまちを流れる。

【奥尻町】

アイヌ語の「イクシエン・リ」から「イク(内こ)・シリ(島)」と訳されたものを由来とする。意味は「内こ島の島」。

【今金町】

明治26年に入植し、開拓の先陣をきった今村藤次郎と金森石郎、この2人の姓を一字ずつもって、昭和22年に「今金町」に。

【せたな町】

平成17年の町村合併の際に公募によって名付けられたもの。せたなの語源はアイヌ語の「セタルシユ・ヘナイ(火の川)」にある。

もっとディープに。 ひやまの夜旅。



昼とは違う、まちの顔。
個性あふれる酒場で旅に深みを。
一期一会の思い出を。

ネオンを迎って夜のまちに繰り出すのも旅の醍醐味。地元のお客や名物マスター・ママに出会い、観光地とは異なる、さまざまなまちの表情に触れることができる。たとえば江差町の新地町エリア。

ここは江戸時代の花街文化を起源にする江差町の繁華街。北洋漁業が活況だった昭和の時代までは飲食店が軒を連ね、クラブにキャバレー、スナック、バーのネオンが煌々と通りを彩っていた。現在その数は往時の1/3ほどだが、個性あふれる店がそろい、夜ごと地元客で賑わっている。ぜひ旅のスケジュールには「ひやまの夜」も組み込んで、ひやま旅をディープに楽しんでほしい。



ネオン街の生き字引 ①

江差町の歴史・文化を深く愛し、多くの書籍を出版。「まちの生き字引」とも言われる松村隆さん。酒場もこよなく愛し、約60年、飲み歩きを楽しむ。



ネオン街の生き字引 ②

新地町の老舗「ハブ ボナベティ」のマスター 船井静志さん。鎌倉や東京で経験を積み、江差町で開店して約40年。ナポリタンが名物の人気店。



「北洋漁業」とは

ベーリング海・オホーツク海を含む北太平洋で行われる漁業で、明治時代から出漁が活発化。戦中・戦後に途絶えるが昭和20年代に復活。出漁地には母船と船積船の各船団が大勢し、船乗りが1週間ほど滞在するため繁華街は大いに賑わい、また、船に積み込む食料や日用品もそこで調達するため、各街の経済に大きく貢献していた。漁で獲るのは主にサケ、マス。昭和50年代以降、衰退する。



第1回江差追分全国大会の様子



追分追分のある江差追分協会



江差追分協会内、屏の基本陣

「守り教え、歌い継ぐ人」

8歳から江差追分をはじめ、プロの歌手として活躍する木村香澄さん。中学時代には元YMO・細野晴臣のアルバムで、高校時代には宇崎竜童作の作曲で江差追分を唄った経験も持つ。なお、全国大会優勝は高校2年生のとき。江差町では歌手活動のほか、自身のカフェ内に江差追分支部「新世会」を立ち上げ、同会の部員の一員として指導にあたる。



●歌手・江差追分師匠 / 木村香澄

江差追分

●江戸時代～現在(江差町)

数ある民謡の中で、最も難しく複雑の曲であり「民謡の王様」とも呼ばれる江差追分。この唄は、江戸時代、北前船がもたらした信州の萬子唄と江差の風土が混ざり合ってできたもの。いま、その人気は世界に及び、江差追分協会は海外にも支部を持つ。



新編丸船(江差町)



館城跡(厚沢部町)



官軍上陸の地碑(乙部町)

五稜郭と箱館戦争の遺構

●明治元年(函館市・江差町・厚沢部町・乙部町・上ノ国町)

1868(明治元年)年、幕ノ木(現在の森町)に上陸した榎本武揚ら旧幕府軍は、五稜郭で箱館地領有を宣言するも新政府軍の反撃に屈す。南北海道は、旧幕府軍と新政府軍による戊辰戦争の最終決戦地。各町ゆかりの地には重しい戦いの痕跡が残されている場所もあり、今も静かに戦場の記憶を伝えている。

「学芸員が教える注目ポイント」

松前藩が明治元年に館城に代わる藩の拠点として新たに築城した「館城」。明治元年の冬に完成を迎えますが、その直前に始まった箱館戦争に巻き込まれ完成から約ひと月で燃やされ遺構。火をうけた痕跡のある礎石から、時代の節目に結露された城の息づかいが感じられます。現在館城跡は板の名所となっています。

●厚沢部町教育委員会 / 高塚 龍

乙部町域には大きなポイントが2つ。それは「船まりの残わり」と「残りの船まり」の地であること。前者は榎本軍が攻め寄せ、船前軍が最後には降伏したのが乙部町域であること。後者は反撃に出た官軍が、官軍上陸の地に乙部村(現乙部町元町)前浜を選んだこと。唯一「官軍上陸の地」の碑が建てられています。

●乙部町教育委員会 / 藤田 巧

檜山の温泉

檜山地方は7町すべてが温泉を有する「温泉天国」。どの町の温泉も個性的で、地元住民のいこいの場となっているものや、山奥にある秘湯、離島に湧くものなどバラエティ豊か。その中から、地元の日常を共有できる「日帰り温泉」をピックアップ。旅の醍醐味と癒し、ようこそ温泉天国へ。

上ノ国町 湯ノ岱温泉郷 国民温泉保養センター

清流・天の川のほとりに位置する温泉。泉質は炭酸泉。じっくりと長湯ができる35度、38度の低湯湯と42度の高温湯。そしてうたせ湯がある。床や浴槽が紅く染まるのは鉄分を多く含む湯で飲用も可。館内の食堂も人気。



- 〒 檜山郡上ノ国町字湯ノ岱5175
- ☎ 0139-56-3147
- 🕒 10:00～20:00
(受付19:30迄)
- 📅 第1、3月曜休(祝日の場合は営業日)、年末年始休

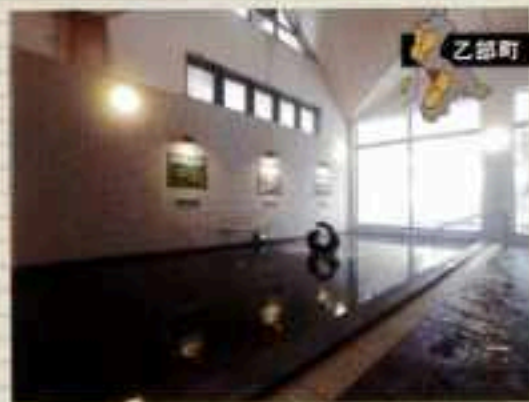
おとべ温泉 いこいの湯

湯量100%の天然温泉。露天はもちろん、大浴場も明るく開放的。館内ギャラリーや浴場内には、地元出身の作家等による彫刻や絵画、壁画などが飾られ、個性的。泉質はナトリウム・硫酸塩・塩化物泉。

- 〒 檜山郡乙部町字湯湯527-2
- ☎ 0139-62-3264
- 🕒 11:00～21:00
- 📅 月曜休



乙部町



せたな町 あわび山荘併設 貝取潤公営温泉浴場

源泉100%のかけ流しの湯は鉄分を多く含むアルカリ性。巻造りの内湯や露天風呂の縁に埋まった温泉成分が泉質の良さを表す。また、宿泊施設は温泉館を利用して豪華されたアワビが名物で、お造りや天ぷらなど様々な料理も評判。

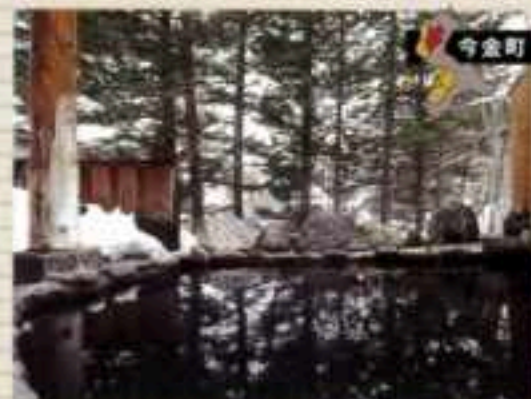


- 〒 久遠郡せたな町大成区
貝取潤388
- ☎ 01398-4-5522
- 🕒 9:00～21:00
(冬期～20:00)
- 📅 無休

ピリカ温泉 クアブラザピリカ

大浴場には、ジャグジーやサウナ、ホウレンなどを備え、露天風呂は青空と木立の景色が爽やか。よく湯まり湯冷めしにくいと評判の湯はナトリウム・カルシウムを含む塩化物泉。湯冷めのある浴場で開放感たっぷりの湯浴みができる。

- 〒 檜山郡今金町字美利沢205-1
- ☎ 0137-83-7111
- 🕒 12:00～22:00
- 📅 無休



今金町

厚沢部町 上里温泉 上里ふれあい交流センター

温泉は江戸時代からの歴史を誇る「イヤシナイの湯」で、湯量からお湯を引き込み加温している。サウナやバブルバス、露天風呂を備え、開放感が人気。館内はバリアフリーで、地元客の憩いの場。旅人も気軽に町の日常を味わえる。



- 〒 檜山郡厚沢部町上里02
- ☎ 0139-64-3100
- 🕒 13:00～20:00
- 📅 月曜休

繁次郎温泉

約39度の低湯湯から約46度の湯掛け流しまで、5種類の湯槽を備える。泉質は、血行や自立神経の改善などが期待できる硫酸泉。フィンランド式サウナやひのきの露天風呂も備える。真夏ではエビあんかけ焼きそばが人気。

- 〒 檜山郡庄内町字白沢町82-7
- ☎ 0139-54-6454
- 🕒 17:00～21:00
(土日祝12:00～)
- 📅 無休



庄内町

奥尻町 神威脇温泉保養所

湯掛け流しの天然温泉で、1階浴室には黄褐色に濁った鉄分豊富な湯がなみなみと湧く。2階浴室は温度低めの源泉風呂になっており、奥尻島のオーシャンビューを望みながら、ゆっくりと湯風呂ができる。知る人ぞ知る、離島の秘湯。



- 〒 奥尻郡奥尻町湯浜98
- ☎ 01397-3-1130
- 🕒 10:30～20:30
(冬期/11:00～20:00)
- 📅 年末年始休
冬期は月曜休(祝日の場合は営業)

檜山の食

日本海が育む上質な海の幸、清流が注ぐ大地が育む山の幸。自然条件に恵まれ、その環境の中で生産者がさらに切磋琢磨する。多彩な食の宝庫でもある檜山エリアでは、今日もたくさんの「おいしい」が育っています。自慢の食材とそれを提供する地元のお店が、皆さまをお待ちしています。

※季節限定メニューや臨時休業の場合がありますので、来店前にお問い合わせください。

キタムラサキウニ



ウニ丼 (7月下旬～8月上旬限定)
川(きよ) 奥(美咲町)
☎ 01397-2-3340

にしんそば
手打ちそば和味
(江津町)
☎ 0139-82-1211



特製ウニクリームパスタ
(7月下旬～8月上旬限定)
bella vista (美咲町)
☎ 090-2870-3389

ニシン



おんたのり (美咲町)
☎ 0139-82-3340

ヒラメ (てっくい)



お刺身定食 (4～11月限定)
レストラン元粒社 (江津町)
☎ 0139-82-3129

てっくい天丼
道の駅上ノ国もんじゅ (上ノ国町)
☎ 0139-55-3955

岩のり



岩ガキ

岩ガキバーベキュー (6～8月限定)
ひやま焼肉園 美咲町 美咲町 美咲町
「海苔 (かいかん)」 (美咲町)
☎ 01397-2-7865

紅ズワイ ガニ



江産産 紅ずわいがかに 浜ゆで
(12月中旬～5月中旬限定)
美咲町 美咲町の味は「7」
江産産 美咲町 (江津町)
☎ 0139-52-2020



江産産 カニコロッケと
てっかい海老フライセット
レストラン satomi (江津町)
☎ 0139-52-5514

蛸夷 アワビ



あわびづくしの塩泊プラン
井天海産 (上ノ国町)
☎ 0139-55-2341

アスパラ



厚切部のアスパラのオープン焼きと
落部の有精卵のスクランブルエッグ
パルマザンソース
(限定メニューのため、販売終了の場合はお
イタリヤ風濃厚パスタ (江津町)
☎ 0139-82-2686

えぞまいたけ



天ざる
手打ち蕎麦 美咲町 (美咲町)
☎ 0139-67-2126

きのこベーコンパスタ
キッチン CAFE 肉どか (江津町)
☎ 0139-82-2610

今金男しゃく



男爵コロッケ
八千歳 (今金町)
☎ 0137-82-0350

今金男爵のオープン焼き
お食事処せんり (今金町)
☎ 0137-82-0220

あっさぶメイクイン



フルーツポーク



フルーツポーク
カレーシュー丼
美咲町 (美咲町)
☎ 0139-52-2229

インド風スパイスカレー
野菜カレー
カレーとコーヒーの店
カンパシー (美咲町)
☎ 0139-55-1099

若松 ポークマン



田鍋肉
中華レストラン 町天楼 (はうてんろう)
(社名不明)
☎ 0137-87-2684

ダムカレー



ピリカダムカレー
クラブアザビ (美咲町 dining (今金町)
☎ 0137-83-7111

ナマコ (徳山海産)



クラフト ビール

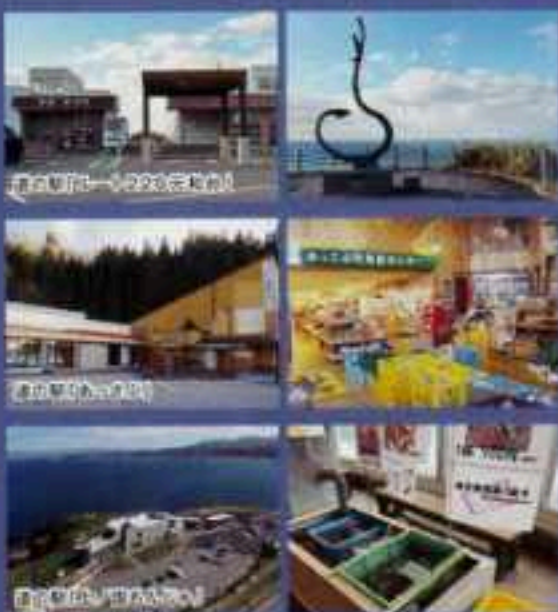
オトビアンエール
檜山海産 (ヒヤマハイシェン) ナマコ
入り Guild 特製あんかけ焼きそば
Guild Endeavour (江津町)
☎ 0139-56-1300



見逃せない逸品の数々 「ひやま」でショッピング

各町道の駅には、食材や六次産品など、檜山の「おいしい」を常時販売中。季節ごとに旬の野菜なども並びます。檜山が誇る自慢のおいしさをぜひお手元へ。道の駅・アンテナショップ等で販売しています。お土産にもどうぞ。

- HOTELいまかね「食の駅」——(今金町)
☎0137-82-3333
- 温泉ホテルきたひやま売店——(せたな町)
☎0137-64-4120
- 道の駅「てっくいランド大成」——(せたな町)
☎01398-4-6561
- 道の駅「ルート229元和台」——(乙部町)
☎0139-62-3009
- 道の駅「あっさぶ」——(厚沢部)
☎0139-64-3738
- 道の駅「江差」——(江差町)
☎0139-52-1177
- お土産・お食事Horizon——(江差町)
☎0139-56-1505
- 道の駅「上ノ国もんじゅ」——(上ノ国町)
☎0139-55-3955
- 奥尻港ターミナルすみやげ店——(奥尻町)
☎01397-2-3237



つぶの塩辛・めかぶとろちゃん

綿と苧布、青南豆を使った青つぶの塩辛と、つぶつぶの触感が病みつきになるめかぶとろちゃん。

☎奥尻港水産会 ☎01397-2-2851



上ノ国ワイナリー 上の泡・上の白

上ノ国町の豊かな自然の中で醸造された新しい日本ワイン。全国初のサテライトオフィスをもったワイナリーで試飲しながら購入できる。

☎上ノ国ワイナリー ☎0139-56-1260



五勝手屋羊羹

小豆ではなく金時豆を使った羊かんは老舗の味を今に伝える明治以来のロングセラー。

☎五勝手屋本舗 ☎0139-52-0022



いっぶくちゃん

あっさぶメーカーイン・レシビ・コンテストで賞状作品を受賞したチーズケーキ。

☎道の駅あっさぶ ☎0139-64-3738



江差プリントクッキー

江差産米粉を使い、江差町を象徴する名所や観光スポットをプリントしたクッキー。

☎お土産・お食事Horizon(ほらいずん) ☎0139-56-1505



村上牧場レブレラのチーズ

映画「さらのレストラン」のモデルにもなった酪農家の丹精込めたナチュラルチーズ。

☎村上牧場レブレラ ☎0137-87-2009



OTOBBEAN ALE

原料に、乙部町のミネラルウォーターと大葉麦芽を一部使ったこだわりのクラフトビール。

☎Guild Endeavour ☎0139-56-1300



本格焼酎 喜多里

厚沢部町産のぶつまいも(黄金千貫)やメーファインを原料に作られた本格焼酎。

☎道の駅あっさぶ ☎0139-64-3738

純米吟醸 今金

今金町産の酒米「甘美」という高穂と後志利利川の伏流水を使用してできた日本酒。

☎ホテルいまかね「食の駅」 ☎0137-82-3333



カマンベールタイプ瀬棚 SETANA

牧場とチーズ工場両方で有機JAS認証取得。グラスフェッドミルクのチーズ。日々熟成が進み濃厚に

☎CHEESEDOM オンラインストア <https://cheesedom.offical.ec>

ひやまの マップ MAP



ひやまへの アクセス

ACCESS

- 増山エリアにはJRの路線も高速道路も通っていません。景色や道の駅などを楽しみながらのゆったりドライブがオススメです。
- 道路名を記載している経路はドライブルートを示しています。

